

2019年度大学院学生募集

三重大学大学院 人文社会科学研究科

修士課程 地域文化論専攻 8名・社会科学専攻 7名

出願期間

2019年1月4日(金)～16日(水)

試験日

2019年2月2日(土)・3日(日)

合格発表

2019年2月12日(火)

募集要項の請求・問い合わせ先

三重大学 人文学部チーム 学務担当

〒514-8507 津市栗真町屋町1577 TEL&FAX 059-231-9197

E-mail hum-gakumu@ab.mie-u.ac.jp

入試情報・学生の体験談など

大学院ホームページ URL <http://www.human.mie-u.ac.jp/gakubu/daigakuin/>



知と地の創造を〈みえ〉からとちに

人文社会科学研究科 修士課程

理念

- 人文社会科学諸分野の高度な専門知識にもとづく、学際的・総合的な教育研究
- 複雑化・多様化する現代社会に柔軟に対応でき、創造的な知性と国際的な視野をもった研究者および専門的職業人の養成

地域文化論専攻

歴史学、考古学、美術史、哲学・思想、地理学、文化人類学、社会学、図書館・情報学、文学、忍者学、言語学などの様々な領域から、専門分野を中心に学ぶことができます。日本と世界の文化に関する高度な理解をめざし、自ら情報を発信する意欲を持つ人を求めます。

■入試方法・試験科目

地域文化論専攻	一般入試	・面接
	社会人特別入試	・共通問題（小論文）
	外国人留学生特別入試	・専門科目1科目

社会科学専攻

法律、政治、経済、経営に関連する専門分野の研究を通じて、地域の課題を解決しようとし、政策形成、企業活動等に指導的役割を發揮しうる人材を育成します。理論だけでなく、実践力も身につけたいと考える人を求めます。

■入試方法・試験科目

社会科学専攻	一般入試	・面接 ・専門科目2科目
	社会人特別入試	・面接 ・小論文
	外国人留学生特別入試	・面接 ・専門科目1科目 ・小論文

社会人にも 学びやすい大学院

所定の課程修了により修士の学位を授与

標準修業年限 2年間

長期履修学生制度：2年分の授業料で4年間じっくり学ぶ

社会人短期在学コース：夜間開講も利用して1年間で学位をめざす

忍者について研究することができる日本唯一の大学院です
留学生を歓迎します

特色ある科目「三重の文化と社会」



地域研究報告会(いなべ市)の
ポスター

大学院ならではの「研究」「教育」「地域連携」が一体となった授業です。毎年、三重県下の市町から対象地域を選び、学生がそれぞれのテーマでフィールドワークや文献研究を行います。専攻・専門分野を越えて受講することができ、1年間の研究成果は報告書にまとめ、学内や現地の報告会で発表します。

会場の様子



その他様々な情報をホームページでご覧いただけます。

在学生からのメッセージ

私は忍者・忍術学を専攻しています。忍者や忍術について本気で真実を突き詰めたいと考えたときに、日本で唯一これらの研究を指導いただけるのが三重大学大学院の人文社会科学研究科でした。まだ誰も手をつけていない革新的なテーマを、先生方に指導いただき、学生と議論しながら追求していく醍醐味は計り知れません。私は現在仕事の関係で東京から三重まで通っておりますが、長期履修制度が活用できるだけでなく、授業を1日にまとめてくださったり、遠隔でメールでも自分の研究テーマについてご相談に乗っていただくなど、柔軟に便宜を図ってくださるので、仕事をしながらでも無理なく学ぶことができている。自分が情熱を傾けられる研究テーマをお持ちの方は、ぜひとも大学院進学を検討してみたいかがでしょうか。

修了生からのメッセージ

私は地方自治論を専攻し、過疎対策行政における三重県の在り方を研究していました。また、指導教員のゼミにTAとして参加し、学部生達と一緒に日々議論を重ねていました。大学院は、自らの専門性を高められる環境であると同時に、主体的に研究する意欲がなければ厳しい環境でもあると思います。しかしその分、大学院という環境でなければ経験できないことがたくさんあります。また、研究を通じて、学問的にも人間的にも自分を成長させることができます。実際に、私にとって大学院生として過ごした二年間は、自分を大きく高めることにつながった二年間でもあり、かけがえのないものとなりました。皆様もぜひ、一つの選択肢として大学院進学を考えてみてはいかがでしょうか。

これまでの主な修士論文（過去5年間）

地域文化論 専攻

「西日本の瓦塔集成」
「フリッツ・ラング映画作品に登場する大衆とその暴力性『M』を中心に」
「日中神話における女性像の比較研究」
「イヌイット・アートに関する人類学的考察—アルフレッド・ジェルの芸術理論をもちいて—」

社会科学 専攻

「過疎対策行政における三重県の在り方—過疎地域自立促進特別措置法に基づく三重県内の過疎地域を対象として—」
「木質バイオマス発電と地域内経済循環—岡山県真庭市を事例として—」
「日中両国における電子マネーの普及と発展に関する考察」
「奇瑞汽車の海外進出—トヨタの海外進出の分析をふまえた問題点の検討」

科目等履修生についても募集しています。詳しくは表面お問い合わせ先まで。